

概要

➤南相馬市は平成18年1月に1市2町が合併し誕生したが、現在でも旧市町単位の公共交通の形態がそのまま存続しており、全市的な広域交通が整備されていない。また、それぞれの区域内では運賃に差異のあるバス路線が混在するなど公共交通のサービス水準に関して不均衡が生じている。このため、全市的な交通体系の整備を図るとともに各交通モードの連携を図りつつ、新たな交通システムの導入等について調査検討を行う。



○地域公共交通の現況

- ・JR常磐線（桃内駅、小高駅、磐城太田駅、原ノ町駅、鹿島駅）
- ・路線バス（23系統）、スクールバス、無料通院バス
- ・デマンドタクシー（おだかeーまちタクシー）

○地域公共交通の課題

- ・合併前の旧市町単位の交通形態が継続され、市全域を一体的に結ぶ交通体系がない。→中心市街地の衰退
- ・区域内で公共交通のサービス水準の不均衡が発生。
- ・増え続ける財政負担

○調査の主な内容

- ・公共交通サービス利用実態調査
- ・公共交通ニーズの把握（アンケート調査）
- ・既存資料調査分析

○策定する地域公共交通総合連携計画の構想（予定）

- ・路線バスに変わる交通システムの検討
- ・行政施設及びJR等とのアクセスの改善
- ・各交通モードの役割分担の整理及び連携の検討
- ・市内全域を一体的に結ぶ交通体系の構築